

国際人権デー記念

～みんなのSRHR座談会～

LGBTQ+のMy Body My Choiceを今こそ！

【開催日時】 2023年12月13日(水) 17:00~19:00

【司会】

【共催】 (公財)ジョイセフ、(一社)LGBT法連合会、#なんでないのプロジェクト
国際家族計画連盟(IPPF)

【後援】 Women7 Japan、Pride7、I LADY.

【場所】 都内会場(品川エリア) またはオンライン *ハイブリッド開催

*このイベントは全ての性的指向・性自認・ジェンダー表現・性的特徴の方にとって安全・安心な場所を作ること
を目的に開催します。性に基づく差別や搾取や抑圧への反対を支持頂けることをお約束頂ける方のみ、ご参加くだ
さい。



(公財)ジョイセフ
シニア・アドボカシー・オフィサー
草野洋美

【パネリスト】



高井ゆと里さん
群馬大学 准教授

群馬大学准教授。専門は西洋哲学、生命倫理学。近年は生殖をめぐる倫理学などを研究。訳書にシヨン・フェイ『トランスジェンダー問題』、共著に『トランスジェンダー入門』など。



藤井ひろみさん
(一社)LGBT法連合会
代表理事

大手前大学国際看護学部学部長、国際看護学研究科教授。神戸市看護大学准教授、慶応義塾大学看護医療学部教授、大手前大学社会学部教授を経て現職。博士(看護学)、助産師。看護学、助産学、ジェンダースタディーズを専門。特に性的指向・性自認に関する看護研究を行い、国内外でエビデンスに基づいた社会活動に従事。



時枝 穂さん
(一社)LGBT法連合会
代表理事

東京都北区において、多様性社会の実現を目指す市民団体を立ち上げる。トランスジェンダー当事者として、LGBTQ+/SOGIEに関する関する研修・講演や政策提言など幅広く活動。そのほか、LGBTQ+などの性的マイノリティに関するコンテンツや情報発信を行う NPO法人プライドハウス東京などの運営に関わる。



杉山文野さん
NPO法人東京レインボープライド
共同代表理事

1981年東京都生まれ。フェンシング元女子日本代表。早稲田大学大学院教育学研究科修士課程終了。日本初となる渋谷区・同性パートナーシップ制度制定に関わり、現在は日本オリンピック委員会理事、日本フェンシング協会理事なども兼任。パートナーとの間に2児をもうけ、精子提供者である友人と共に3人親として子育てを行う、新しいファミリーのスタイルも話題となった。



松岡宗嗣さん
(一社)Fair 代表

愛知県名古屋生まれ。政策や法制度を中心とした性的マイノリティに関する情報を発信する一般社団法人fair代表理事。Yahoo!ニュースや現代ビジネス、HuffPost、GQ等でジェンダー・セクシュアリティに関する記事を執筆。著書に『あいつゲイだって - アウティングはなぜ問題なのか?』(柏書房)、共著『LGBTとハラスメント』(集英社新書)など



松中権さん
(公社)Marriage For All
Japan 理事

石川県生まれ。電通に勤務する傍ら、2010年からLGBTQ+(性的マイノリティー)が安心して暮らせる社会づくりを目指して活動を始める。LGBTQ+が働きやすい職場を評価する「PRIDE指標」を発表するなど、理解を深める活動を展開する。出身校である一橋大学に通うゲイの学生がアウティングにより亡くなった事件を機に、17年会社を退職し活動に専念する。



福田和子さん

なんでないのプロジェクト 代表
スウェーデン留学をきっかけに、日本でのSRHR実現を目指す#なんでないのプロジェクトを開始、主に包括的性教育や現代的避妊法へのアクセス改善を求め政策提言、執筆、講演等を行う。#緊急避妊薬を薬局でプロジェクト共同代表、政治分野のジェンダー平等を目指すFIFTYS PROJECT副代表、『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』(明石書店)共同翻訳者。



福田友子さん
IPPF
東・東南アジア・大洋州地域
事務局長

東京都生まれ。2019年6月に、日本人初のIPPF地域事務局長、かつダイレクターズ・リーダーシップ・チームのメンバーとして着任。以後、IPPFのグローバルな組織運営に積極的に参加し、域内22カ国の加盟協会を管轄する東・東南アジア・大洋州地域事務局(ESEAOR)の活動をマレーシア・クアラルンプールから率いている。